



システム サービスのポート使用状況

- [ポート使用状況表の列, 1 ページ](#)
- [システム サービス ポートの使用状況, 2 ページ](#)

ポート使用状況表の列

このドキュメントに含まれるポート使用状況表の列について、次に説明します。

リスナー（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）

サーバまたはアプリケーションを表す値と、（必要に応じて）オープンまたは独自のアプリケーション プロトコル。

リスナー プロトコルおよびポート

サーバまたはアプリケーションがリスンしている TCP または UDP ポートの ID と、サーバとして動作している場合の着信接続要求の IP アドレス。

リモート デバイス（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）

プロトコルで指定されるサーバまたはサービスに接続するリモート アプリケーションまたはデバイス、またはリモート プロトコルおよびポートでリスンするリモート アプリケーションまたはデバイス。

リモート プロトコルおよびポート

リモート サービスまたはアプリケーションがリスンしている TCP または UDP ポートの ID と、サーバとして動作している場合の着信接続要求の IP アドレス。

トラフィックの方向

ポートを通過するトラフィックの流れる方向（着信、双方向、発信）。



(注) オペレーティング システムは、ローカルアプリケーションまたはサービスがリモートデバイスの宛先ポートへの接続に使用する送信元ポートを動的に割り当てます。ほとんどの場合、このポートは、TCP/UDP 1024 より大きい番号でランダムに割り当てられます。

システム サービス ポートの使用状況

表 1: システム サービス ポートの使用状況

リスナー (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス (プロセスまたはアプリケーションプロトコル)	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	目的
システムサービス	TCP 7	エディタ (Editor)	—	双方向	- エディタのエコー - ICM コントローラ
システムサービス	TCP 22	—	—	双方向	SFTP および SSH アクセス
Tomcat (HTTP)	TCP 80	—	—	双方向	- Web アクセス - 通話録音サーバ - Unified CCMP Web サーバおよび AXL のプロビジョニング - CRM Connector サーバ - メディア サーバからのメディアおよび「外部 VXML」ファイルを取得する音声ブラウザのデフォルトポート
システムサービス	UDP 123	—	—	双方向	NTP、ネットワーク時間の同期
SNMP エージェント	UDP 161	—	—	着信	SNMP ベースの管理アプリケーションにサービスを提供

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	目的
Tomcat	TCP 443	クライアントブラウザ	—	双方向	CCE Web 管理およびインターネットスクリプトエディタのための Web アクセス - Unified CCMP クライアント - メディア サーバからのメディアおよび「外部 VXML」ファイルを取得する音声ブラウザのデフォルトポート
AON Management Console (AMC) サービス	TCP 1090	クラスタ内通信	—	双方向	RTMT データ収集、ロギング、およびアラート機能（AMC RMI オブジェクトポート）を提供
AON Management Console (AMC) サービス	TCP 1099	クラスタ内通信	—	双方向	RTMT データ収集、ロギング、およびアラート機能（AMC RMI レジストリポート）を提供
DBMON	TCP 1500	—	—	双方向	これは、IDS エンジンが DB クライアントをリッスンするポートです。
DBMON	TCP 1501	—	—	双方向	- これは、アップグレード中に IDS の 2 次インスタンスを始動するための代替ポートです。 - ローカルホストトラフィック専用
DBL RPC	TCP 1515	クラスタ内通信	—	双方向	DBL RPC。インストール時にこれを使用して、ノード間に IDS レプリケーションを設定します。

リスナー（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）	リモート プロトコルおよびポート	トラフィックの方向	目的
Real-time Information Server (RIS) のデータ収集サービス (RISDC)	TCP 2555	クラスタ内通信	—	双方向	RISDC プラットフォーム サービスで使用されます。Real-time Information Server (RIS) は、デバイス登録ステータス、パフォーマンスカウンタ統計、生成された重大アラームなど、Cisco Unified CM のリアルタイム情報を保持します。Cisco RISDC サービスは、RTMT、SOAP アプリケーション、Cisco Unified CM の管理、AMC などのアプリケーションに、クラスタ内のすべての RIS ノードに格納された情報を取得するためのインターフェイスを提供します。
RISDC	TCP 2556	クラスタ内通信	—	双方向	RIS クライアント接続で、リアルタイム情報を取得できるようにする
ディザスタリカバリ システム (DRS)	TCP 4040	—	—	双方向	リアルタイム サービス
リアルタイム サービス	TCP 5001	—	—	双方向	SOAP モニタ
Perfmon サービス	TCP 5002	—	—	双方向	SOAP モニタ
コントロールセンター サービス	TCP 5003	—	—	双方向	SOAP モニタ
ログ収集サービス	TCP 5004	—	—	双方向	SOAP モニタ

リスナー（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リスナープロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーションプロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	目的
システムサービス	TCP 5007	—	—	双方向	SOAP モニタ - SOAP インフラストラクチャ用のトラブルシューティングツール
DBMON (CN)	TCP 8001	クラスタ内通信	—	双方向	DB 変更通知ポート
Tomcat (HTTP)	TCP 8080	クライアントブラウザ	—	双方向	<p>-管理インターフェイスまたはユーザ オプションのインターフェイスへのアクセスを試行するクライアントブラウザ。</p> <p>- RTMT、設定 API、およびモバイルスーパーバイザアプリケーションを使用している Web サービスのクライアント。</p> <p>-通話録音サーバのデータレプリケーション</p> <p>- ライブ データの OAMP</p> <p>-CRM Connector for SAP（レジストリにより調整可能）</p>
HTTP	UDP 8080	ブラウザ	—	双方向	プラットフォーム管理、プラットフォーム サービスアビリティ、およびディザスタリカバリ システムへのアクセスに使用するセキュアでないポート。
Tomcat	TCP 8443	—	—	双方向	SOAP による DB アクセス。Tomcat が AXL への SOAP 要求を転送します。

リスナー（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）	リスナー プロトコルおよびポート	リモートデバイス（プロセスまたはアプリケーション プロトコル）	リモートプロトコルおよびポート	トラフィックの方向	目的
Tomcat (HTTPS)	TCP 8443	クライアント ブラウザ	—	双方向	-管理インターフェイスまたはユーザ オプションのインターフェイスへのアクセスを試行するクライアント ブラウザ - RTMT、設定 API、およびモバイルスーパーバイザアプリケーションを使用している Web サービスのクライアント
HTTPS	UDP 8443	ブラウザ		双方向	-プラットフォーム管理、プラットフォーム サービスアビリティ、およびディザスタリカバリ システムへのアクセスに使用するセキュアポート。
IPSec マネージャ デモン	TCP 8500	—	—	双方向	接続テスト。独自プロトコルを使用します。
IPSec マネージャ デモン	UDP 8500	—	—	双方向	プラットフォーム データ（ホスト）証明書のクラスタレプリケーションなど。独自プロトコルを使用します。
Cisco IdS	TCP 8553				Cisco IdS の HTTPS